

東京都江戸東京博物館

東京都写真美術館 指定管理者

東京都現代美術館

提案課題

〔東京都現代美術館〕

平成19年1月

東京都生活文化局

目 次

提案課題 1〔管理運営の基本方針〕	3
1 管理運営の基本方針と達成目標について	
2 館の機能の総合的な発揮について	
(1) 館の総合力を発揮するための取組	
(2) 効果的かつ効率的な施設設備の活用	
提案課題 2〔事業に関する業務〕	4
1 美術作品等の収集に関する業務について	
2 美術作品等の分類整理、記録及び保管等に関する業務について	
(1) 美術作品等の管理	
(2) 美術作品等の貸出及び借受	
3 現代美術に関する情報提供業務について	
(1) 美術図書室の運営	
(2) 美術関連情報の提供	
4 調査研究に関する業務について	
(1) 調査研究の方針と体制	
(2) 調査研究成果の還元	
5 展覧会に関する業務について	
(1) 展覧会の方針	
(2) 平成 21 年度・平成 22 年度の実施計画	
(3) 常設展の料金設定	
(4) より魅力的な展覧会の開催	
6 教育普及活動に関する業務について	
(1) 教育普及活動の方針と体系	
(2) 平成 21 年度の実施計画	
7 その他の事業に関する業務について	
8 人材の育成について	
9 館の事業を支える仕組みについて	
(1) 広報	
(2) 友の会	
(3) ボランティアの活用	
(4) 外部意見等の取り入れ	
(5) ニーズの把握と対応	
(6) 外部資金の導入等による事業の充実	

提案課題3〔館の運営に関する業務〕	8
1 休館日及び開館時間について	
2 施設及び附帯設備の貸出しに関する業務について	
3 館内サービスに関する業務について	
(1) 来館者への基本的なサービス	
(2) ミュージアムショップ及びレストラン等の運営	
(3) 館内ホスピタリティ等の充実	
提案課題4〔組織や人材に関する業務〕	9
1 効果的かつ効率的な執行体制の確保について	
2 明確な責任体制の構築について	
3 専門的職員の配置について	
(1) 専門性を支える人材の配置	
(2) 専門的職員	
4 適切な勤務体制等について	
5 人材育成の取組について	
提案課題5〔館の管理その他に関する業務〕	11
1 館の管理に関する業務について	
(1) 施設等の管理業務	
(2) 危機管理	
2 指定期間開始前の準備業務について	
提案課題6〔自由提案〕	12

提案課題 1〔東京都現代美術館 管理運営の基本方針〕

1 管理運営の基本方針と達成目標について（様式 13-1）

- ◇ 指定期間における現代美術館の管理運営について、基本方針と達成目標を提示してください。達成目標は、管理運営業務の内容に即してできるだけ具体的に示してください。

2 館の機能の総合的な発揮について（様式 13-2）

（1）館の総合力の発揮するための取組

- ◇ 諸事業の組み合わせや相乗効果により、館全体としての総合力を発揮するための、考え方や取組みについて提示してください。

（2）効果的かつ効率的な施設設備の活用

- ◇ （1）を踏まえ、館の施設設備の活用方針を示してください。

提案課題2〔東京都現代美術館 事業に関する業務〕

1 美術作品等の収集に関する業務について（様式 13-3）

- ◇ 美術作品等の収集に関する業務について、収集対象の調査から収集候補案の作成、購入等に至るまでの具体的なあり方を含め、実施方針と実施体制を提示してください。

2 美術作品等の分類整理、記録及び保管等に関する業務について（様式 13-4）

（1）美術作品等の管理

- ◇ 分類整理や記録、保管、実地棚卸し、修復、清掃など、美術作品等の管理の実施方針について、具体的な方法等も含めて提示してください。

（2）美術作品等の貸出及び借受

- ◇ 美術作品等の館外への貸出しや館外からの借受けについて、具体的な手続きを含めた実施方針を提示してください。

3 現代美術に関する情報提供業務について（様式 13-5）

（1）美術図書館の運営

- ◇ 美術図書室事業について、運営方針と具体的な運営方法を提示してください。運営方針には資料収集の方針を、運営方法には提供するサービス内容等を含めて提示してください。

（2）美術関連情報の提供

- ◇ 収蔵又は展示した美術作品等及び作家その他に関する情報の提供について、実施方針を提示してください。

4 調査研究に関する業務について（様式 13-6）

（1）調査研究の方針と体制

- ◇ 現代美術及び美術館活動に関する調査研究について、実施方針と実施体制を提示してください。実施方針には調査研究テーマの例示を、実施体制には館外との協力を含めて示してください。

(2) 調査研究成果の還元

- ◇ 調査研究の成果について、発表のあり方や、都民や関係機関、現代美術分野等への還元方法を提示してください。

5 展覧会に関する業務について（様式 13-7）

(1) 展覧会の方針

- ◇ 館で開催する展覧会について、実施方針を提示してください。収蔵品及び施設機能の効果的な活用などについての考え方も示してください。

(2) 平成21年度・平成22年度の実施計画

- ◇ 平成21年度・平成22年度の常設展及び企画展の展覧会計画について、提示してください。テーマや内容、実施時期等について、可能な限り具体的に示してください。

(3) 常設展の料金設定

- ◇ 常設展における利用料金設定と、その考え方を提示してください。料金の減額や免除の制度等を予定している場合には、具体的な内容を示してください。

(4) より魅力的な展覧会の開催

- ◇ より魅力的な展覧会を開催するための取組みについて、企画立案から実施までの流れに沿って提示してください。特に、企画立案の体制や事前・事後の評価の仕組みが分かるように示してください。

6 教育普及活動に関する業務について（様式 13-8）

(1) 教育普及活動の方針と体系

- ◇ 教育普及活動の実施方針と事業体系について提示してください。

(2) 平成21年度の実施計画

- ◇ 平成21年度の教育普及活動の実施計画を具体的に提示してください。

7 その他の事業に関する業務について（様式 13-9）

- ◇ 現代美術の総合美術館として、芸術文化の創造・発信という観点から、館の施設を活用するその他の事業をどのように展開していくのか、実施方針を提示してください。

8 人材の育成について（様式 13-10）

- ◇ 現代美術を支える人材の育成について、実施方針を提示してください。また、指定期間当初における具体的な取組みを示してください。

9 館の事業を支える仕組みについて（様式 13-11）

（1）広報

- ◇ 広報活動の実施方針と具体的な取組みを提示してください。これらの中では、情報提供を行う仕組みや媒体等について、戦略や手法などを明確にしてください。

（2）友の会

- ◇ 「友の会」について、その役割や位置づけを示した上で、運営方針と具体的な運営方法を提示してください。

（3）ボランティアの活用

- ◇ ボランティアの活用について、実施方針と具体的な取組みを提示してください。

（4）外部意見等の取り入れ

- ◇ 事業改善のために外部の意見等をどのように取り入れ活用していくのか、提示してください。なお、意見を取り入れる専門家や専門機関等、具体的に示せば記載してください。

（5）ニーズの把握と対応

- ◇ 利用者等のニーズや要望を把握するための方法と、それらを受けての対応について具体的な取組みを提示してください。

(6) 外部資金の導入等による事業の充実

- ◇ 外部資金の導入等による財源確保の意義を示した上で、実施方針及び具体的な手法を提示してください。

提案課題3〔東京都現代美術館 館の運営に関する業務〕

1 休館日及び開館時間について（様式 13-12）

◇ 館の休館日及び開館時間の設定について、考え方を提示してください。休館日及び開館時間の変更の提案等がある場合は、その中で示してください。

2 施設及び附帯設備の貸出しに関する業務について（様式 13-13）

◇ 館の施設及び附帯設備の貸出しに関する実施方針を提示してください。また、各施設及び附帯設備について、利用料金を提案してください。

3 館内サービスに関する業務について（様式 13-14）

（1）来館者への基本的なサービス

◇ 来館者への基本的なサービスの提供について、実施方針を提示してください。また、一層のサービス充実に向けた取組みの提案があれば、具体的に示してください。

（2）ミュージアムショップ及びレストラン等の運営

◇ ミュージアムショップ及びレストラン等の運営方針と具体的に提供するサービスの内容を提示してください。

（3）館内ホスピタリティ等の充実

◇ 館内ホスピタリティの向上に向けた取組みを提示してください。また、苦情対応を迅速かつ適正に行うための取組みについて示してください。

提案課題4〔東京都現代美術館 組織や人材に関する業務〕

1 効果的かつ効率的な執行体制の確保について（様式 13-15）

◇ 館を運営するための組織を構築する上での基本的な考え方を示し、具体的な運営体制（組織図と業務分担）を提示してください。また、各部門の人員配置について、雇用・就業形態（正規職員、非常勤、臨時雇用、契約職員等）を含めて示してください。

2 明確な責任体制の構築について（様式 13-16）

◇ 館長及び学芸部門などの責任者の設置の考え方や、各責任者の役割及び位置づけを提示してください。具体的な人材が提示できる場合は、経歴等とともに示してください。提案段階で個人名が示せない場合は、人材の経歴等の要件をできるだけ詳しく示してください。

3 専門的職員の配置について（様式 13-17）

（1）専門性を支える人材の配置

◇ 館の専門性を支える専門的職員のうち、学芸員、研究職員及び司書について、どの部門にどのような人材を何名配置するのか、担当分野等を含めて具体的に提示してください。

（2）専門的職員

◇ （1）の専門的職員について、想定している具体的な人材があれば記載し、専門分野と能力を裏付ける業務経歴書を添付してください。業務経歴には職歴の他、担当分野における具体的な実績（例：展覧会や調査研究、著作）を示してください。現段階で人材名が提示できない場合は、業務経験や資格等の要件を具体的に提示してください。

4 適切な勤務体制等について（様式 13-18）

◇ ある一月を想定して勤務ローテーション表を作成し、その特徴や運用上のポイントを示してください。

5 人材育成の取組について（様式 13-19）

- ◇ 専門的職員及びその他の職員の能力を維持・向上させるための、人材の育成方針や具体的な取組みを提示してください。

提案課題5〔東京都現代美術館 館の管理その他に関する業務〕

1 館の管理に関する業務について（様式 13-20）

（1）施設等の管理業務

◇ 施設設備及び物品の管理について、実施方針及び実施体制を提示してください。実施方針には、日々の施設設備のメンテナンス方針を含んで示してください。なお、委託を行う場合は、委託する業務内容の一覧と委託の際に注意する点、可能であれば契約予定先を示してください。

（2）危機管理

◇ 管理運営に伴う館内での事故及び事件並びに天災等、想定される危機に対する対応策と体制について提示してください。

2 指定期間開始前の準備業務について（様式 13-21）

◇ 指定管理者となった場合、平成21年4月に管理運営業務を開始するまでに、どのような手順で組織構築や事業の準備を行っていくのか、実施体制とスケジュールを提示してください。

提案課題6〔東京都現代美術館 自由提案〕 (様式 13-22)

◇ 現代美術館の管理運営について、特に提案したいことがあれば示してください。